

生息密度が低い場合は、産卵繁殖期の駆除が特に重要です！！

産卵繁殖期（5～6月ごろ、水温：15～20℃くらい）

この時期には、対象水域のこまめな巡回が重要です。



オスが巣を作り、メスを誘い込みます。

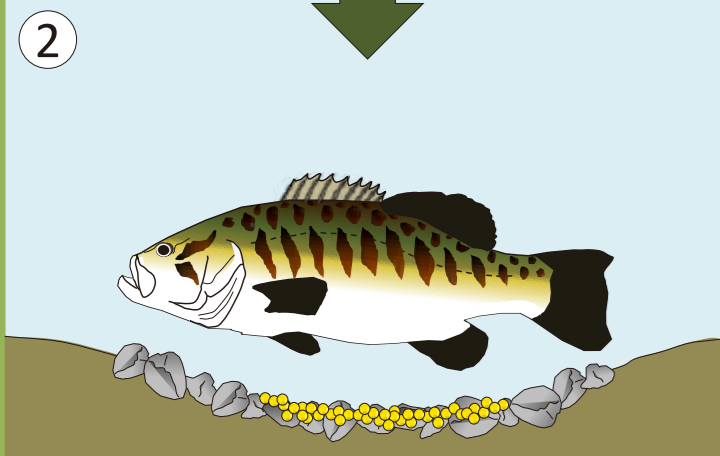
この時期の親魚は、巣への執着心がまだそれほど強くないので、人影を見るとすぐに巣から離れてしまい、巣の近くに人影があると戻ってこない場合が多いです。



実際の産卵床

産卵床は主に水深約0.5～1m程度の緩やかな流れのある砂利底に好んで作られます。

写真のように、巣だけ砂利がきれいに整備され、色合いが違って見えることが多いので、誰でも比較的簡単に見つけることができます。



オスが巣の中に産みつけられた卵やふ化直後の魚を守ります。

この時期は、オス親魚の巣への執着が非常に強いため、最も捕獲に適したタイミングといえます。

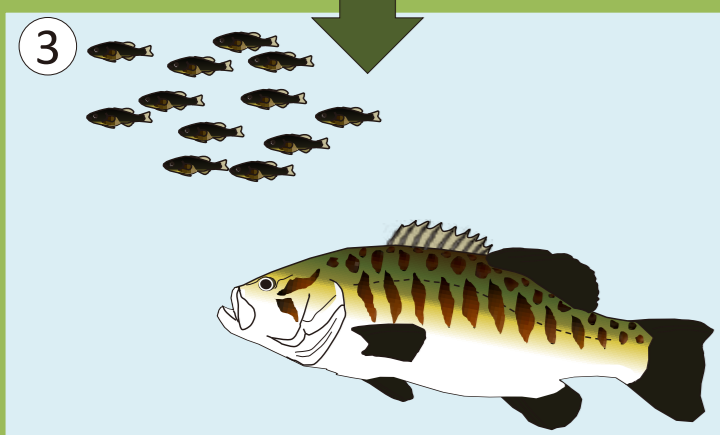
一度親魚の捕獲に失敗しても、しばらくすると戻ってくる場合が多いので、あきらめずに待って捕獲しましょう。

立ち去る際は、捕獲の成功、失敗に関わらず、産卵床を踏みつけて破壊しましょう。



産卵床の卵

卵の大きさは直径2mm程度で、黄色っぽいです。



浮上した魚はしばらくの間群れて行動し、オスは近くでこの群れを守ります。

オオクチバスの仔稚魚と比べると、群れの魚ごとの間隔が広く、少し大きくなると動きが素早くなり、すくいくくなります。

このため、なるべく小さいサイズのうちに捕獲するようにしましょう。



仔稚魚の群れ

全長1.5cm程度になるとほとんどすくえなくなります。

捕獲した魚の取り扱い

捕獲したコクチバスは、生きたまま持ち運んだり、飼育したりしてはいけません（特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律（外来生物法））。

詳細については、下記のホームページをご覧ください。
環境省外来生物法ホームページ
<http://www.env.go.jp/nature/intro/>

また、滋賀県琵琶湖のレジャー利用の適正化に関する条例によって、滋賀県内全域へのリリース（再放流）も禁止されています。

詳細については、下記までお問い合わせください。
滋賀県琵琶湖環境部琵琶湖政策課 琵琶湖レジャー対策係
TEL:077-528-3485
ホームページ <http://www.pref.shiga.lg.jp/d/leisure>

参考文献

中坊徹次編.2013.日本産魚類検索 全種の同定 第三版 東海大学出版会
水産庁 編集.独立行政法人水産総合研究センター.2015.外来魚抑制管理技術高度化事業報告書
滋賀県農政水産部水産課.2017.遊漁の手帳

問合せ先

■ 捕獲方法など

滋賀県水産試験場

〒522-0057滋賀県彦根市八坂町2138-3

電話：0749(28)1611

メールアドレス：gf30@pref.shiga.lg.jp

ホームページ：

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/suisan-s/index.html>

■ 特別採捕許可、漁業権など

滋賀県水産課

〒520-8577滋賀県大津市京町四丁目1-1

電話：077(528)3872

メールアドレス：gf00@pref.shiga.lg.jp

ホームページ：

<http://www.pref.shiga.lg.jp/g/suisan/index.html>



コクチバス駆除マニュアル (滋賀県)



平成30年(2018年)3月
滋賀県水産試験場



はじめに・・・

このマニュアルは、コクチバスの生息量がまだ少ない滋賀県の河川やダム湖などを対象とした駆除マニュアルです。このため、効率的な駆除が可能な産卵繁殖期の駆除が主体となっています。

捕獲に対する注意点

このマニュアルに記載されている捕獲方法の多くは、滋賀県漁業調整規則によって一般には禁止されている漁法です。これらの禁止漁法を利用するには同規則に基づく特別採捕許可が必要です。また、漁業権が設定されている河川やダム湖では、漁場を管理する漁業協同組合の許諾が必要です。特別採捕許可や漁業権などについては水産課（8ページ）にご相談ください。

コクチバスとは・・・



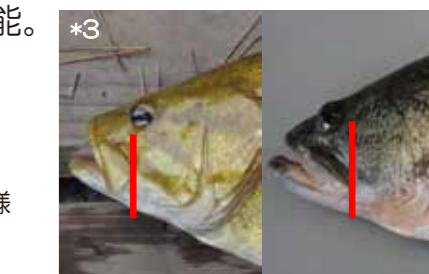
コクチバス



オオクチバス(参考)

- ・体色は暗い黄褐色で、鰓蓋後端の白斑*1が目立つ。
- ・体側に多くの横帯*2がある。（オオクチバスは体側に黒色縦線または縦列班）
- ・上顎の後端は眼の後縁を越えない*3。（オオクチバスでは眼の後縁を越える）
- ・遊泳力が高く、流れがある場所でも遡上が可能。
- ・オスは卵、仔稚魚を保護する。
- ・魚や甲殻類、昆虫などを食べる。
- ・国により特定外来生物に指定。

*2 横帯とは、頭部を上にして尾部を下にした場合に横の帯模様となるもの。成魚では横帯が不明瞭な場合が多い。
*3 右写真のとおり。全長約18cm以上。



コクチバス オオクチバス

駆除活動を始める前に・・・

駆除の対象となる水域がどのような状況か知りましょう。

□コクチバスが見えますか？

- ・これまでに漁具、釣りなどで捕獲されたことがありますか？
- ・産卵期（5～6月ごろ）に巣が見えますか？親魚が近くにいますか？
- ・5～6月ごろ水面に黒い仔稚魚の群れが見えますか？

□対象水域の地形はどうなっていますか？

- ・ダム湖などでは流れ込み、河川では流れの状況
- ・樹木など陸上の障害物、立木、岩、ブロックなど水中の障害物の状況
- ・底質、障害物など底の状況（魚群探知機などがあればより詳細な情報が得られます。）

捕獲方法



①背負い式電気ショッカー

背負い式の電気ショッカーを用いると産卵床を守る親魚や岩陰、ヨシの隙間などに隠れる魚を捕獲することができます。
使用する際は、取扱説明書をよく読み、周囲の安全に気をつけ、他の魚に影響のない設定にしましょう。

応用編

囲い込み電気ショッカー

小河川では、上流側に魚が遡上できないように網を張って、下流から電気ショッカーを掛けながら上流へ上がっていくと、範囲内の魚を取り逃がしなく捕獲できます。



②電気ショッカーボート

ダム湖などでは、電気ショッカーボートを用いて、電気を流しながら岸と平行に航行すると広範囲を効率的に捕獲することが可能です。
 特に、産卵期に巣を守る親が見える場合は、近づいてから電気を流すと捕獲できる確率が上がります。
他の魚が感電した場合は電気を止めるか、すくってバケツなどに入れておいて回復してから放流しましょう。使用する際は、周囲の安全に十分気をつけましょう。

応用編

直角接近法

巣を守る親魚や障害物に潜む魚は、電気を感ずると沖側の深場へ逃げる傾向が多いため、岸と直角に沖側から近づいて、直前から電気を流すとさらに効率的に捕獲できます。



③遮光型カゴ網

産卵床と親魚が見えたら、遮光型カゴ網を巣の上に設置すれば親魚を捕獲できます。いろいろなサイズの親魚の捕獲が可能です。
 写真のカゴ網は遮光率50%の遮光シートを被せたもので、このシートなしのカゴ網では捕獲されませんでした。ダム湖なら入り口が沖側になるように設置しましょう。河川で使用する場合は、カゴが流されないような緩やかな場所で使用しましょう。

捕獲方法



④投網

産卵床を守る親魚を見つけたら、周囲の障害物の状況を確認し、投網が打てそうな場合は、投網での捕獲が確実です。
 一度捕獲に失敗しても、しばらくすると親魚が戻ってくる場合が多いので、ようすを見ましょう。



⑤小型三枚網

産卵床を守る親魚を見つけたら、巣の中央部に小型三枚網を設置すると効率的に親魚を捕獲できます。
 オス親魚だけでなく、写真下のように一度にペアを捕獲できた事例もあります。

小型三枚網とは

長野県で親魚捕獲用に開発された刺網です。1m角の枠に3枚の刺網が重ねてつけられており、上辺に浮き、下辺におもりが付いています。
 写真上のような形で着底させて使います。折りたためるため持ち運びしやすくなっています。
 外側2枚の網は目が大きく、中央の1枚は細かくなっています。写真の小型三枚網では、外側の網は目合い30cm(15cm角)、中央は目合い6cm(3cm角)です。

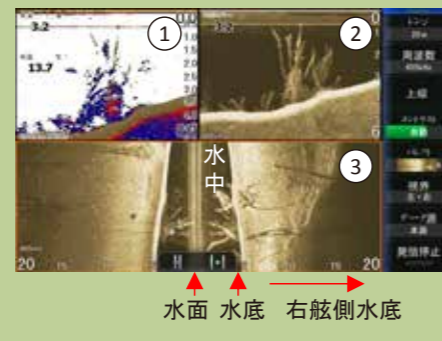


⑥刺網（一枚網）

ダム湖などで障害物の周辺に刺網を仕掛けると、目合いに応じたサイズの魚が捕獲できます。
 一枚網なので設置に際してトラブルが少なく、捕獲魚の取り外しやごみなどの取り除きが容易で、作業時間の短縮につながります。

応用編

魚群探知機がある場合は、その映像を参考にしながら捕獲すると、網の損傷を軽減して効率的に捕獲できます。
 ←ストラクチャスキャン機能付き魚群探知機の映像
 ①通常の魚群探知機で見ていた映像と同じ。(真下通過映像)
 ②構造物(立木)がはっきりわかる。(真下通過映像)
 ③左右水中の構造物、水底の形状等がはっきりわかる。(ほぼ真下から左右約20m程度までの水底通過映像)



捕獲方法



⑦水中銃

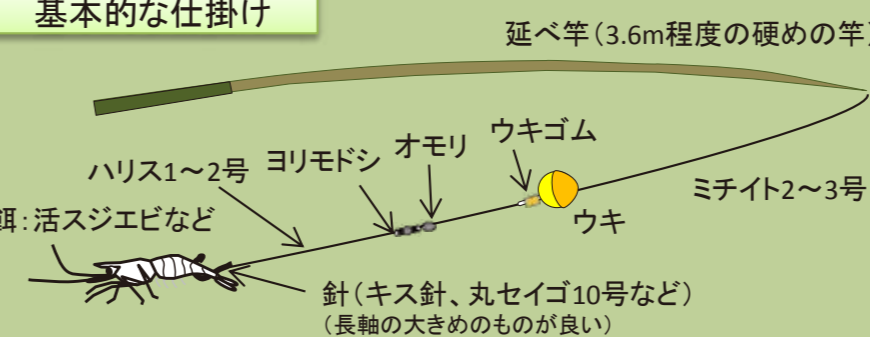
陸上から水中に向かって使用する際は、屈折の関係で捕獲にかなりの慣れが必要です。なるべく、銃口を水面に近づけて、魚が横を向いたときに、魚のやや下側を狙って撃つのがポイントです。
 水中に入ると使用すると魚が寄ってくる場合もあり、慣れてくると比較的容易に捕獲することが可能です。
使用する際は、周囲の安全に十分気をつけましょう。



⑧釣り

誰でもどこでも気軽にできる捕獲方法です。生きたスジエビを使えば簡単に捕獲できます。
 周囲に障害物が多い小河川では短めの延べ竿(3.6m程度)やルアー竿などを使った浮き釣りが良いでしょう。対象となる魚のサイズによって糸の太さや針の大きさを変えましょう。
 河川では流れの緩やかな障害物周辺、ダム湖ではかけ上がりや障害物周辺などが釣りのポイントとなります。

基本的な仕掛け



⑨タモすくい

水面近くに浮いている黒っぽい仔稚魚の群れを目の細かいタモですくうことができます。
 オオクチバスの仔稚魚と比べると、群れの魚ごとの間隔が広く、少し大きくなると動きが素早くなり、すくいにくくなるので、小さいサイズのうちに捕獲するようにしましょう。



場所・状況ごとの捕獲方法

場所・状況		捕獲方法								
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨
産卵床		◎	◎	◎	◎	◎	○	◎	○	
河川ブロック		○		△	○		△	△	◎	
浮上仔稚魚										◎
河川障害物		◎		△	△		△	△	◎	
立木			○				○		◎	
ダム障害物			◎				◎		◎	

◎: 効率的に捕獲できる、○: 捕獲できる、△: 状況(水位、流速、目視状況など)によっては捕獲できる。